



第1155号2023.10.5
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
http://tyuuetu.net/

定価 1部10円
購読料は会費に含む



最低賃金改定周知キャンペーン街頭 アオーレ前で街頭宣伝行動も

新潟県の地域別最低賃金は10月1日から41円引き上げられ931円に改定されました。連合新潟では、9月12日から10月12日にかけて、県内全域で最低賃金改定の周知宣伝を行っています。中越地域協議会の地域では、9月30日、10月4日に周知宣伝を行いました。これにあわせて、10月2日午後6時からアオーレ長岡前で街頭宣伝行動を行いました。行動には中越地域協議会役員、五十嵐良一市議員も、



議員、松野憲一朗市議員も、松野市議員から参加いただき、街頭から最低賃金の引き上げ改定とともに、最低賃金制度の重要性などをアピールしました。街頭でアピールしたポイントには、①新潟県の最低賃金は、10月1日から、41円引き上げられ、時給931円となりました。②深夜の時間帯、夜10時から朝5時まで働いた分は、1164円以上じゃないと法律違反です。③パートタイムも、アルバイトも、国籍や年齢も関係ありません。新潟県で働く人、すべてが対象です。④計算方法がわからない方、最低賃金に届いていないという方、その他、職場で何か困っていることのある方は、連合にご相談ください。また、賃金引き上げ分を価格に転嫁できないでいる中小企業への支援策なども訴えました。この他、チラシも配布

連合中越地域協議会 第10回幹事会開催

連合中越地域協議会第10回幹事会が、9月28日(木)午後6時30分から地協事務所で開催されました。報告概要は、諸会議関係、会計決算関係、S J ネット委員会スポーツ交流、政治関係では、衆議院議員選挙に向けた連合新潟の当面の方針と各支部活動関係を報告しました。続いて審議予定事項に入り、総務・機関関係では、11月の定期総会に向けた準備関係、組織対策関係では、最低賃金改定周知キャンペーン街宣の計画、政策福祉関係では、長岡市市政要望を決定しました。国民市



中越地協各支部でも 最低賃金改定周知街宣

最低賃金改定周知街宣は連合中越地域協議会の各支部でも取り組みがなされました。9月30日午前、十日町支部では、午後、南魚沼支部、10月1日午前、北魚沼支部、午後、小千谷支部、2日午前、見附支部で街宣車の運行を行いました。各支部では、流し街宣の他、工夫してチラシ配布などの取り組みが行われました。十日町支部では、「耐久リレーマラソン in まつだ」の会場で、ア



FMながおかでCMも

最低賃金改定周知キャンペーンの取り組みとして、連合中越地協では、FMながおかでCMも流しています。連合中越地協は、FMながおかの「友の会」会員となっているため、1回40秒のCMを9月14日から10月20日の間、408本流しています。FMながおか、76.4MHzです。

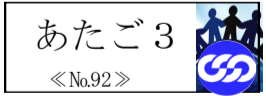
中越地域退職者連合第1回役員会 今年度の活動の方向を確認

中越地域退職者連合は、6月1日の定期総会を終了後、初めての役員会を8月25日(金)に長岡駅前鮮魚専門店「海宝丸」で開催しました。最初に西片会長の挨拶、その後定期総会から役員会までの諸会議(県退職者連合第4回拡大幹事会、長岡地区労働協同会、フードバンク長岡定期総会、県退職者連合定期総会、結成30周年記念行事)の報告をし、協議事項に入りまし

た。①セミナーについて10月5日(木) 11時からアオーレ長岡西棟3階B・Cホールで開催する。労金のシニア倶楽部との共催により開催する。セミナーは、「PO 大手寄席」による落語、漫才でテーマは「特殊詐



9月9日から10日の間、開催された連合主催の平和行動in根室に参加しました。根室は、北方領土問題に関連して重要な場所です。ここにはかつて歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島があり、現在でも日本の領土としての主権を主張されています。平和行動が根室で行われることで、日本の領土問題や平和を考える機会を与えております。▼このような平和行動が行われることは、北方領土問題の解決に向けた一歩となると信じています。人々が集まり、意見を交わし、平和を願う気持ちを表すことで、問題解決への意識を高めることができたと見られます。▼また、このような行動は地域の結束を深める機会ともなります。根室の人々が平和を願い、共に行動することで、地域社会が一体と



副議長
猪股和樹

なって領土問題や平和に関心をもち、解決に向けた取り組みが進むことを期待します。特に、根室高等学校の北方領土根室研究会においては、10代の若い方が北方領土問題に関心をもち、また、北方領土問題を全国に情報発信をし、返還運動を広げようとしている若い世代の取り組みに感銘を受けました。▼根室で行われる平和行動はその一環として非常に意義深いものです。これからも地域の結束や意識の高揚を図るために、平和行動が続け、一人でも多くの方に知ってもらい取り組みを展開したいと感じました。(平和行動in根室の内容は連合本部のホームページをご覧ください)



新潟県ライフサポートセンター

1人で悩まず、気軽にご相談ください

☎(0258)-86-8898 秘密厳守

相談は原則無料 平日:10時~16時

・日常生活全般 ・心の悩み ・人間関係 等

〒940-0036

長岡市愛宕3-7-242F Email nagaoka-lsc@galaxy.ocn.ne.jp

連合中越×NPO法人UNE 市民農園OasisR 畑仕舞い

10/28 サツマイモ収穫と 玉ねぎの作付け等



スケジュール	
8:45	受付開始
9:00	開会式 (集合場所) 千秋ふるさとの森管理棟前 土手のゴミを拾いながら現地へ
9:30	サツマイモ収穫 (休憩) 玉ねぎの作付け等
11:30	農業のお話し お昼 新米おにぎりと芋煮
13:00	解散 (若干延長もあり)

※締め切り、10月23日までに連合中越地協へお願いします
雨天中止時: 連合中越ホームページに「中止」等を掲載します



行われ、2ゲームの合計点で順位を決定しました。ゲーム中はチーム、所属組合関係なく盛り上がりながらボウリングを楽しみ、交流を深めることができました。1位、2位、3位、SJネット賞(4年ぶり開催のため4位)、ブービー賞を用意し対象順位の方へギフト

連合中越地協SJネットスポーツ交流会

ボウリング大会

ト委員会(青年女性委員会)は、9月14日(木)午後7時からポップボウル長岡にてスポーツ交流会ボウリング大会を行いました。新型コロナウイルスの影響により4年ぶりの開催となりました。大会はチーム対抗戦で



カードなどの豪華賞品が贈られました。SJネット委員会では、今大会の反省事項を活かし、さらに楽しく、また多くの方が交流できるように活動を進めていきます。(SJネット委員会中山副委員長)



9月15日(金)午後1時30分から、新潟市で労働協東部ブロック「ライフサポート事業経験交流会」を開催し、11県労働協、40名の仲間が集い、各県のライフサポート事業の現状と課題について交流しました。当番県の牧野新潟県労働協会長の挨拶後、石本専務理事が進行しました。

労働協東部ブロックライフサポート事業経験交流会

講演「その街の風俗を見れば その街の福祉が分かる！」

女性が働いている現状が報告されました。よくある相談事例をあげて性風俗店で働く女性の実態が報告され、衝撃的な講演でした。

SJネット委員会 第10回幹事会

連合中越地協SJネット委員会の第10回委員会が9月27日(水)午後6時30分から地協事務所で開催されました。委員会では、9月14日(木)に開催したスポーツ交流会(ボウリング大会)の総括と、定期総会について協議しました。総会については12月6日(水)に開催することとなりました。

女性風俗と福祉のつながりは、①性風俗は多重化した「グレーな困難」を抱える女性が集まる世界、②性風俗は、自助や公助からはじかれた人たちが集う期限付きの共同生活、③必要なのは「ハムリダクシオン」＝働くリスクを減らし、社会に貢献し、次世代への不幸の連鎖を断つ、④「女性のために」から「女性とともに」を実現することであり、福祉は風俗には勝てないが、しかし、勝てなくても負けないことは可能であるとし、私たちが行くべき道が示された。

女性風俗と福祉のつながりは、①性風俗は多重化した「グレーな困難」を抱える女性が集まる世界、②性風俗は、自助や公助からはじかれた人たちが集う期限付きの共同生活、③必要なのは「ハムリダクシオン」＝働くリスクを減らし、社会に貢献し、次世代への不幸の連鎖を断つ、④「女性のために」から「女性とともに」を実現することであり、福祉は風俗には勝てないが、しかし、勝てなくても負けないことは可能であるとし、私たちが行くべき道が示された。

農業・食料・環境問題 第2回実行委員会

農業・食料・環境問題を学ぶ第2回実行委員会が10月4日(水)午後6時30分から地協事務所で開催されました。実行委員会では、今年度3回開催した、農園の

新潟県ライフサポートも、相談者の不安を解消し、つながりを続ける努力を惜しまず、感謝の心をもちながら、これから相談者に寄り添った活動をする決意をしたところです。(長岡地区労働協・今井事務局長)

講演後は、各県のライフサポートセンター事業の現状や課題が報告され、事業の立ち上げが各県それぞれ違う事情の中、精一杯の努力している実態が報告されました。

第33回新潟県勤労者駅伝大会

期日 11月3日(金・祝)
場所 デンカビッグスワンスタジアム 新潟県スポーツ公園内コース
種目 18.4km 6人リレー
公式ホームページ
<http://www.jtuc-rengo.jp/niigata/>

連続講座のお知らせ

中央労福協
ディーセントワークと社会的連帯経済
オンライン連続講座を開設

中央労福協では「『つながる経済』で社会を変える！」をテーマに全12回の連続講座を9月からオンラインで開催しており、第1回の講座がオンデマンドで配信されています。この第1回の講座では、入門編として社会的連帯経済(SSE)とは何かを連続講座のナビゲーターの伊丹法政大教授が、連合ビジョンとの関連も含めて分かりやすく解説されています。また、ゲストの廣田氏がスペインを中心とした南ヨーロッパにおける社会的連帯経済の取り組みを具体的に報告されていて、理解を深めることができます。第2回目以降もオンライン配信で、後日視聴もできます。今、注目を集める「社会的連帯経済; SSE」について、理解を深める貴重な機会です。ぜひご参加ください。

詳しくはホームページで
<https://www.rofuku.net/sse-seminar/>

いきいきとした暮らし、よりよい働き方、市場経済だけでは解決が難しい社会課題をどのように解きほぐすか?

SSE: Social and Solidarity Economy

ゼロから学ぶ、つながりの重要性・社会課題解決のヒント
~Chat質問OKの全12回無料オンライン講座を開催!~

「つながる経済」で社会を変える!

~ディーセントワークと社会的連帯経済~

開催方式 オンライン開催(Zoomウェビナー使用)
参加申込 参加申し込みフォームよりご登録ください。登録アドレスに視聴URLを送信します。
参加費 無料
当日の視聴者が定員上限を超えた場合は、大変恐縮ですが見逃し配信をご確認ください。

どなたでも参加可能です
講師: 伊丹法政大教授
見逃し配信も実施
見逃し配信につきましては、事前にお申込みいただいた方に限って配信いたします。講師終了後に配信し配信の視聴をご希望の場合は、問い合わせフォームよりその旨、お申込みください。なお、見逃し配信のご都合により配信時刻が変更される場合がございます。

(主催) 労働者福祉中央協議会(中央労福協)
(後援) 国際労働機関(ILO) 数日事務所 / ILO活動推進日本協議会(日本ILO協議会) / 日本協同組合連携機構(JCA) / 日本労働組合総連合会(連合) / 全国労働者連合会(労金協会) / 全国労働者共済生活協同組合連合会(こくみん共済coop) / 日本生活協同組合連合会(日本生活協) / 全国労働者共済生活協同組合連合会(ワークスコープ連合会) / 全国農林漁業団体職員労働組合連合会(全国農団労) / 全国労働者協同組合連合会(全労協) / 全国労働者労働組合連合会(労労連) / 連合総合生活開発研究所(連合総研) / 国際労働財団(JILAF) / 教育文化協会(IECC) / 連帯社会研究交流センター(ReSS) / 全国労働者福祉・共済連合会(全労済連合)

社会的連帯経済; SSEとは

社会的連帯経済は「つながる経済」とも言われています。利益優先ではなく、人々のつながりや支え合い社会や環境との調和を大切にする経済活動を指し、公正で人間的な経済をめざすオルタナティブな運動です。その担い手やパートナーには、協同組合、労働組合、NPO、市民団体、社会的企業などが含まれます。

連続講座の目的

ILOは「ディーセント・ワークと社会的連帯経済に関する決議」(2022年)を、国連は「持続可能な開発のための社会的連帯経済の促進」決議(2023年)を、それぞれ採択しました。SSEは今、国際的にも注目を集めています。

一方、日本社会はめまぐるしく、複雑・多様に変化し、雇用・労働・医療・子ども・介護・教育・貧困・格差の拡大・孤立と分断・人口減少と少子高齢化など、多くの課題が重層的に存在し、解決策を見出しづらい状況です。市場経済では対処が難しい問題に対し、協同組合、労働組合、NPO、市民団体、社会的企業などが「つながり」、それぞれの経験や知恵を活かし、解決する動きが求められています。そこで、いきいきとした暮らし、よりよい働き方などを実現するために、SSEの背景や意義、現状と今後の展望などを、ゼロから学べる全12回のオンライン無料講座を開催します。一緒に学び、理解を深め、よりよい社会づくりに向けてつながっていきましょう。